



防災意識の高揚 ～風水害に備えて～



これからの時季は、台風や局地的な大雨の影響により、河川の急な増水・氾濫、土砂崩れなどが発生するおそれがあります。

災害はいつ、どこで発生するかわかりません。

普段から「逃げるタイミング」「逃げる場所」を考えておくとともに、気象庁が発表する気象情報や、市・町長が発令する避難情報などを入手し、早めの避難を心掛けましょう。

大雨による災害から身を守るには

川には絶対に近づかない

大雨で急に水があふれることがあるので、川には絶対に近づかないようにしましょう。

アンダーパスは通らない

アンダーパス（交差する道路などの下を通り、周辺の道路より高さが低くなっている道路）は、水に浸かっている危険があるので注意しましょう。

水に浸かっている道路は注意

水に浸かっている道路は、マンホールや側溝のふたが外れていても見えず、転落する可能性があるため注意しましょう。

やむをえず水に浸かっている道路を歩く場合は、傘などで足元を確かめながら進みましょう。



土砂災害に注意

崖の近くや山沿いでは、警報が発表されていなくても注意をしましょう。土砂災害の前兆が見られたら、避難しましょう。

「自分の命は自分で守る」ためにテレビやインターネットなどで情報を確認しましょう。

非常持出袋の準備

一人ひとつ、両手が使えるリュックサックなどに準備し、家族構成にあわせて必要なものを準備しましょう。定期的に中身を確認しましょう。



非常持出袋の中身の例

- 懐中電灯 非常食 飲み水 服・下着
- タオル 手袋 マスク・体温計等（感染症対策）
- 飴やチョコレート 薬・救急セット 携帯ラジオ
- モバイルバッテリー



【注意】自転車盗が続発しています！

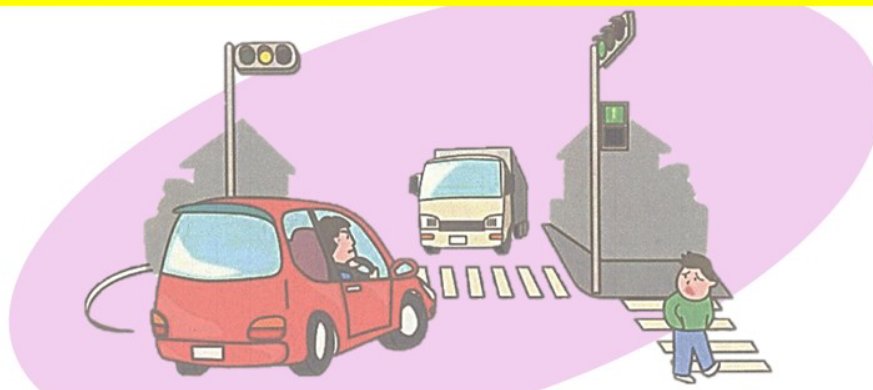
防犯ポイント～鍵をかける！ツーロック！駐輪場に駐輪！

須磨警察署からのお知らせ

右折・直進事故に注意！

重大事故を防ぐために交通安全のお願い

右折・直進事故の多発！
交差点付近の交通事故の約半数を占めています。



右折車のポイント

- ✓ 対向直進車の距離と速度を「余裕をもって」判断
- ✓ 黄色信号での無理な右折はしない
- ✓ 歩行者・自転車の二重確認（右折先の横断歩道）
- ✓ 「行ける」ではなく「確実に安全」で右折

直進車のポイント

- ✓ 交差点進入前にアクセルを緩める
- ✓ 右折車の動きを常に予測
- ✓ 黄信号は無理に進入しない
- ✓ 夜間は早めのライト点灯で被視認性向上

共通の重要意識

- ✓ 「相手は見落とすかもしれない」と考える
- ✓ 視線だけでなく動きで意思表示（減速・停止）
- ✓ 焦り・急ぎが判断ミスを招く

交差点ではお互い安全運転！

須磨警察署